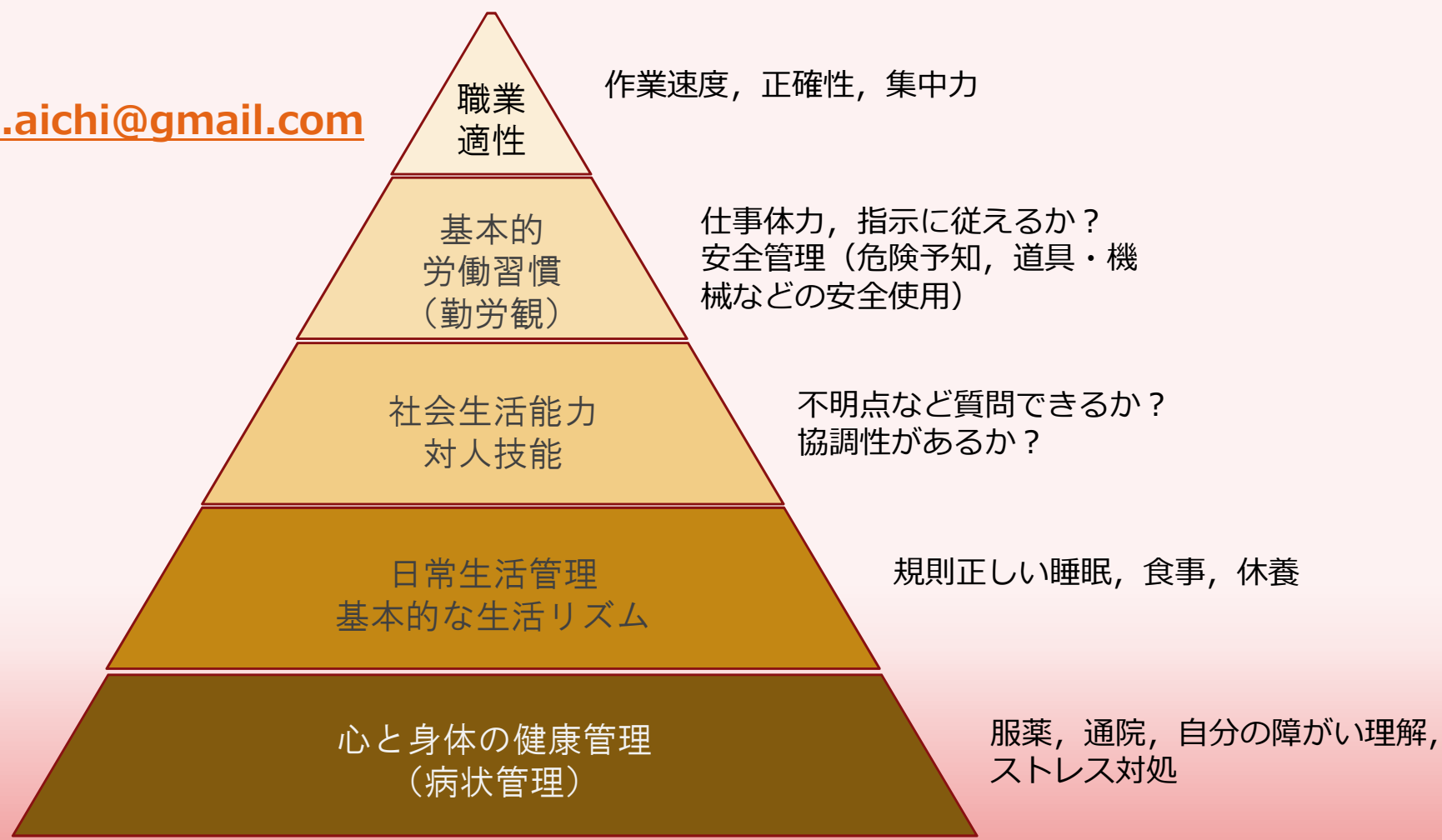


就労支援ガイド 観点

社会の支え手が増えること
社会の支え手たちをさせること
社会を変える人材を輩出して行こう

就労準備～就労のピラミット図

Positive.aichi@gmail.com



採用のポイント

一次：筆記試験

- 配属される職場で必要とされる知識
文章作成能力
読解力
計算力
- 作業指示が伝わるか



実技試験：基本的体力，機敏性

二次：論文試験

- 就職意欲を観る
「〇〇実現したいこと」をテーマに論文



面接試験：精神医やカウンセラーが同席
危険予知能力もみる

就労定着のポイント

グループ就労

- 仲間と共に労働に慣れる
就労準備が整っているかを確認

職場適性

- 安全作業，対人関係ほか適性見極め
勤務6h～徐々にフルタイムへ

テーマミーティング

- 自己理解・他者理解を深める
障害者が抱える課題を提案してもらおう。
⇒共助につながる

カウンセリング

- メンタルケア
相談内容は同意の元、上司に報告。徐々にカウンセラーと距離を置くようにする。

業務日誌

- 日誌から多様な情報を読み取る
字の乱れ、書いている量の変化だったり
作業の振り返りの状況・中身。

SST実施，仕事SST

- 生活と仕事の両面でSST
就業スキルへ特化したSSTへ発展もある。

外部連携

はたらくとは

なんのために働くか？

生活のため
社会貢献
自己満足を得るため
周囲からの要望
物質的欲求
仕事に興味の一部分

- 個人・家族の為
- 恩返しの為, 出来る・役立つ事がある
- 褒められる・自己効力感・達成感の為
- 役に立つ, 必要とされる, 愛される。
- 欲しいものを手に入れる為
- 趣味の延長

働き方の選択？

がむしゃらに働く
人生を楽しみながら働く
悔いを残さないよう働く

- 毎日することがある充実感・達成感
- パート・アルバイト・フルタイム等

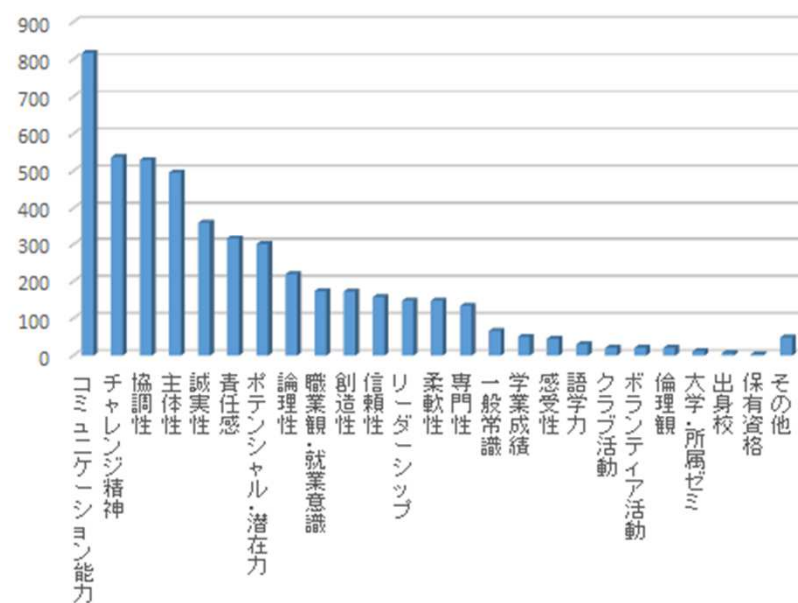
⇒ 人の幸せ

企業の採用選考にあたっての重視点

1 コミュニケーション能力	817
2 チャレンジ精神	537
3 協調性	530
4 主体性	496
5 誠実性	361
6 責任感	317
7 ポテンシャル・潜在力	301
8 論理性	220
9 職業観・就業意識	174
10 創造性	173
11 信頼性	158
12 リーダーシップ	148
13 柔軟性	148
14 専門性	134
15 一般常識	67
16 学業成績	51
17 感受性	46
18 語学力	30
19 クラブ活動	21
20 ボランティア活動	21
21 倫理観	21
22 大学・所属ゼミ	12
23 出身校	7
24 保有資格	4
25 その他	49

*複数回答

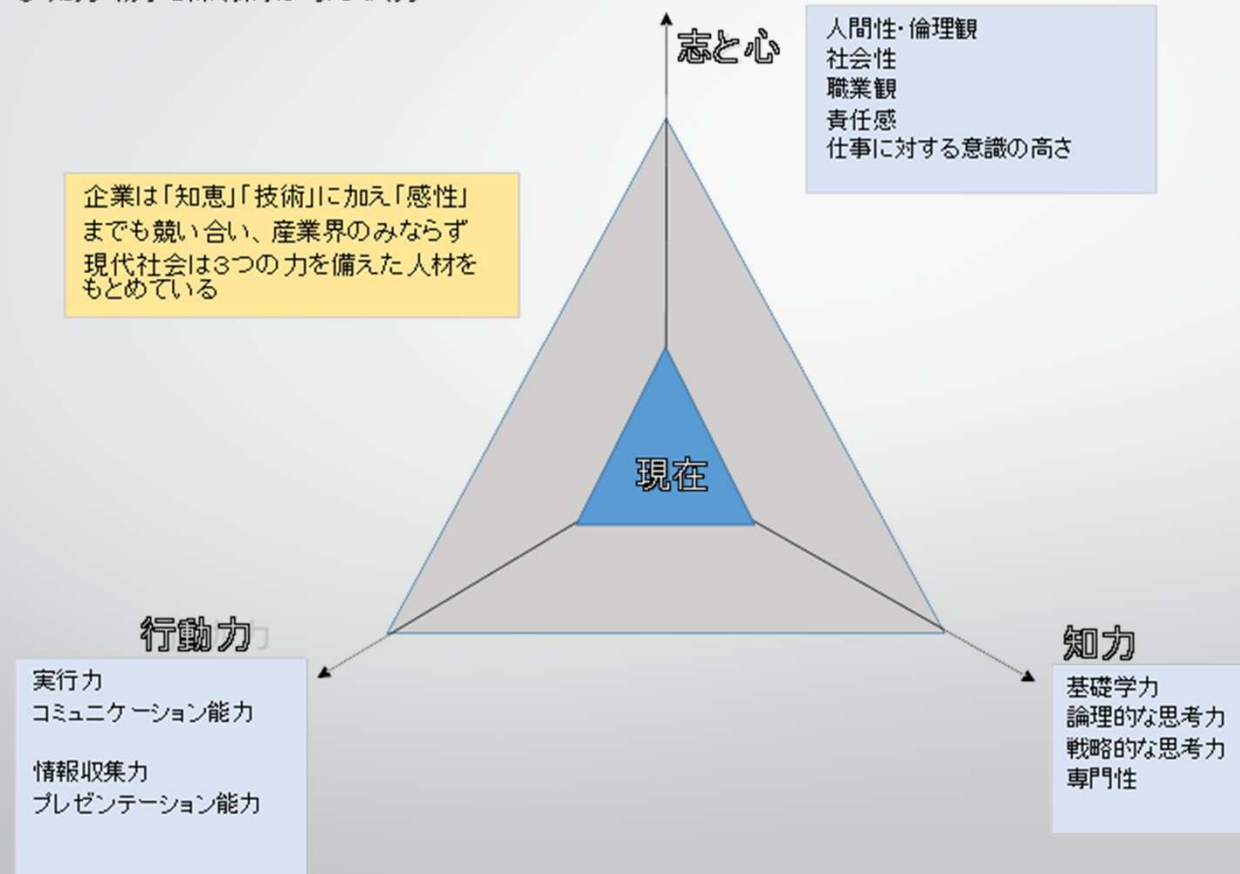
選考にあたっての重視点



求められる三つの力

- ① 志と心: 社会の一員として規範を備え物事に使命感を持って取り組むことができる力
- ② 行動力: 情報収集、交渉、調整などを通じて難関を克服しながら目標を達成する力
- ③ 知力: 物事を深く探求し考えぬく力

企業は「知恵」「技術」に加え「感性」までも競い合い、産業界のみならず現代社会は3つの力を備えた人材をもとめている



就労支援 現場

- 障がいのある子・人の親御さん
- 障害のある人と接点がある人==
- 資格のある人です。精一杯の愛を持って接してください。